

# Self-Referential INTERVIEW

ver.2.3

突っ込み： 菊池 誠

ppt作成： 円城 塔

京都SFフェスティバル 2007.10.06.

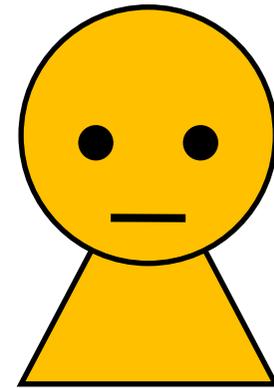
# 進物史観 (written by 金子邦彦)

## 登場プログラム

- 竜造寺 輝峰
- 綾野川 沙水
- 円城塔 李久 ← わりとまとも
- 飛龍園 鳳来
- 紫園 京水
- 大堂林 恭甫

# Time series 0 お前は誰だ

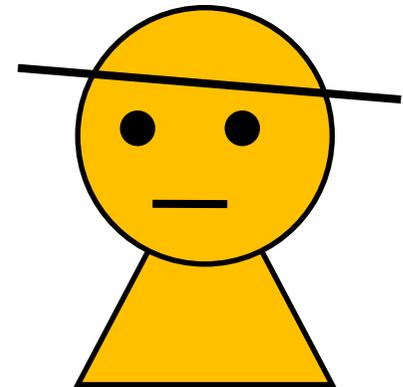
- 1972-1991: 札幌 (生まれる)
- 1991-1995: 仙台 (育つ)
- 1995-2000: 東京 (育つ)
- 2000-2002: 札幌 (死ぬ)
- 2002-2005: 京都 (寝る)
- 2005-2007: 東京 (死ぬ)
- 2007- : 東京 (生きる)



リチャード

# Time series I

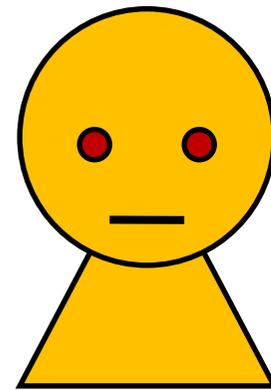
- 2005.autumn-2006.spring: SRE初稿
- 2006.04: 小松左京賞応募
- 2006.09: 小松左京賞落選 → 持ち込み
- 2006.12:
  - 文学界新人賞応募
  - SRE半分読まれる
- 2007.01: “Boy’s Surface” 初稿
- 2007.02: 就職活動開始
- 2007.04: Syngram 入社/文学界新人賞



ジェイムス

# Time series II

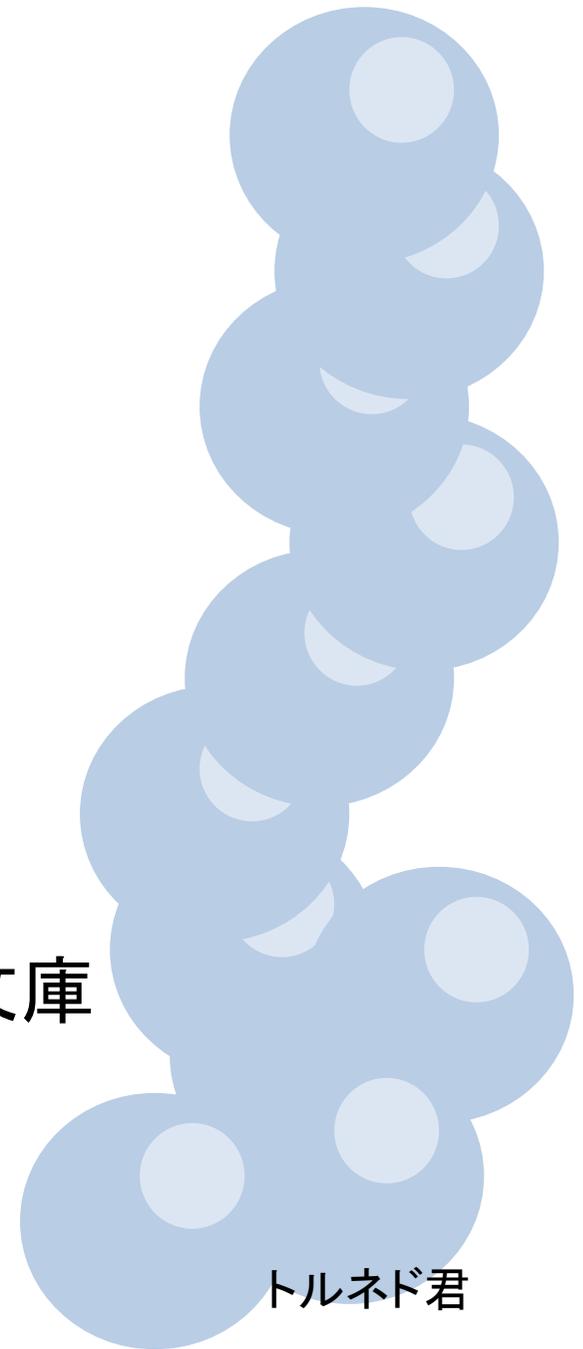
- 2007.05:
  - “Of the Baseball” 掲載
  - “Self-Reference ENGINE” 刊行
- 2007.07:
  - “つぎの著者につづく”初稿
  - 芥川来る。去る
  - “Boy’s Surface” 掲載
- 2007.08: “Your Heads Only” 初稿



リタ

# Time series III

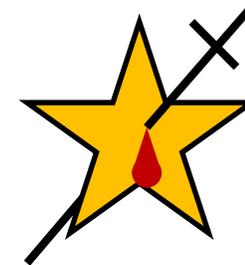
- 2007.09: “Your Heads Only” 掲載
- 2007.10: “つぎの著者につづく”掲載
- 2008.spring: 恋愛短編集(?)
  - (でもまだ書いていない)
- 2010.05:
  - Self-Reference ENGINE (♂)
  - Self-Reference ENGINE (♀) 文庫
- 2050: 人類滅亡



トルネド君

# 自己解題

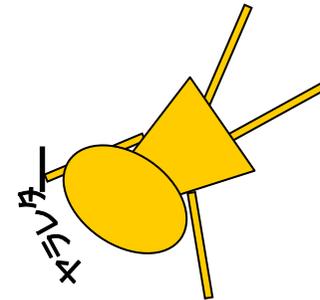
- Self-Reference ENGINE: 割と自伝
- Of the Baseball: 割と自伝
- Boy's Surface: 割と自伝
- Your Heads Only: かなり自伝
- つぎの著者につづく: 割と自伝
- 後藤さんのこと: 日記



ペンテコステII

# Self-Referential DICTIONARY I (under construction)

- Aharonov: Aharonov-Bohm Effect
- Bohm: 変な量子力学
- Curry: カリー化
- Davidson: 翻訳は一通りにしか存在しない
- Eigen: ハイパーサイクル
- Feigenbaum: 繰り込み
- Germann: ジャガー
- Hamilton: 四元数
- Israel: 変な宇宙論



# Self-Referential Dictionary II

## (under construction)

- Jacobson: 多分言語
- Kauffman: Kauffman network。組み紐の方かも
- Lindenmayer: L System
- Milnor: 高次元が見える人
- Novak: 大富豪伝説
- Oppenheimer: 爆発
- Packard: HPのPの親戚だという説あり
- Q: スタートレック、007
- Riemann: 予想

# Self-Referential DICTIONARY III

(under construction)

- Stokes: の定理
- Tirlson: black noise
- Ulam: UTMとかFPUとか
- Varadhan: 大偏差
- Watts: まあネットワーク
- Xavier: .....誰だっけ
- Y.S.: 知り合い
- Zurek: ロスアラモスの変な人

# Self-Referential DICTIONARY IV (under construction)

- ペンテコステ: “バベルの薫り”
- 神父C: まあバタイユ。それともシリーズ
- なまず: 検索プログラム namazu  
mecabとか食べる
- キルヒャー: 有名人ではなかったらしい
- フォークト・キャンプ: まあ……
- ドリス・F・テイラー: “永劫”か“久遠”
- あっちの方へ: スタートレックのどれか末尾

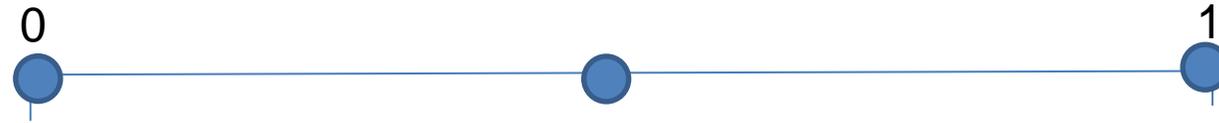
# Self-Referential DICTIONARY V (under construction)

- 進化のランドスケープ/ポテンシャル:  
構成法が示されたことは未だない  
そもそもポテンシャルなのか -> traveling
- 黒猫を斬ろうとしていた人: 沖田総司
- 輝くトラペゾヘドロン  
ニヤルラトテップ/ナイアラルトホテップ/何か来る

# Infinity



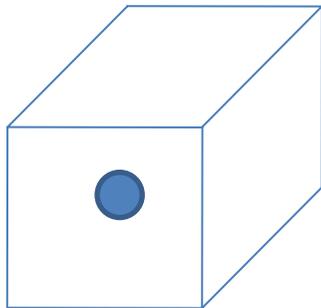
距離1 以下にはできない



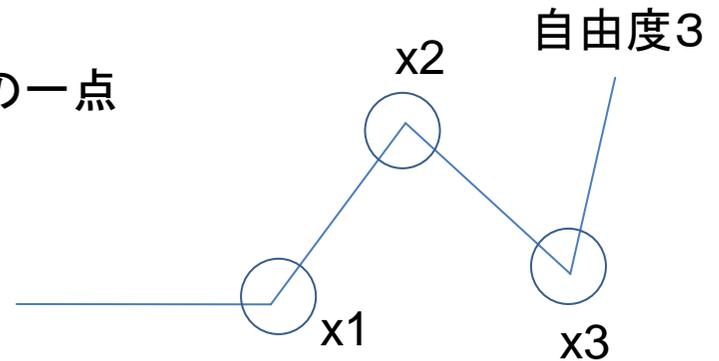
距離1/2 以下にはできない



距離1/3 以下にはできない



自由度が3なら、三次元の箱の中の一点  
点が無限個あれば  
どこかには無限個集まっている



# --Version I

○Writing: ver1

○Bullet: ver1

△Box: ver1

○A to Z Theory: ver1

○Ground 256: ver1 +  $\alpha$

× Event: ver2 (説明はあるだろうくらいな)

△Tome: 書き換え ver1 (南米で頭山だった)

△Traveling: ver2 (ただのループだった)

○Freud: ver1 +  $\alpha$

× Daemon: ver1 →書き換え→書き換え→ver1に戻る+  $\alpha$

# --Version II

○Contact: ver1

○Bomb: ver1

○Japanese: ver1

○Yedo: ver1

× Sacra: ver3 (免疫を入れたかったがそれはもう収まり悪く)

○Infinity: ver1

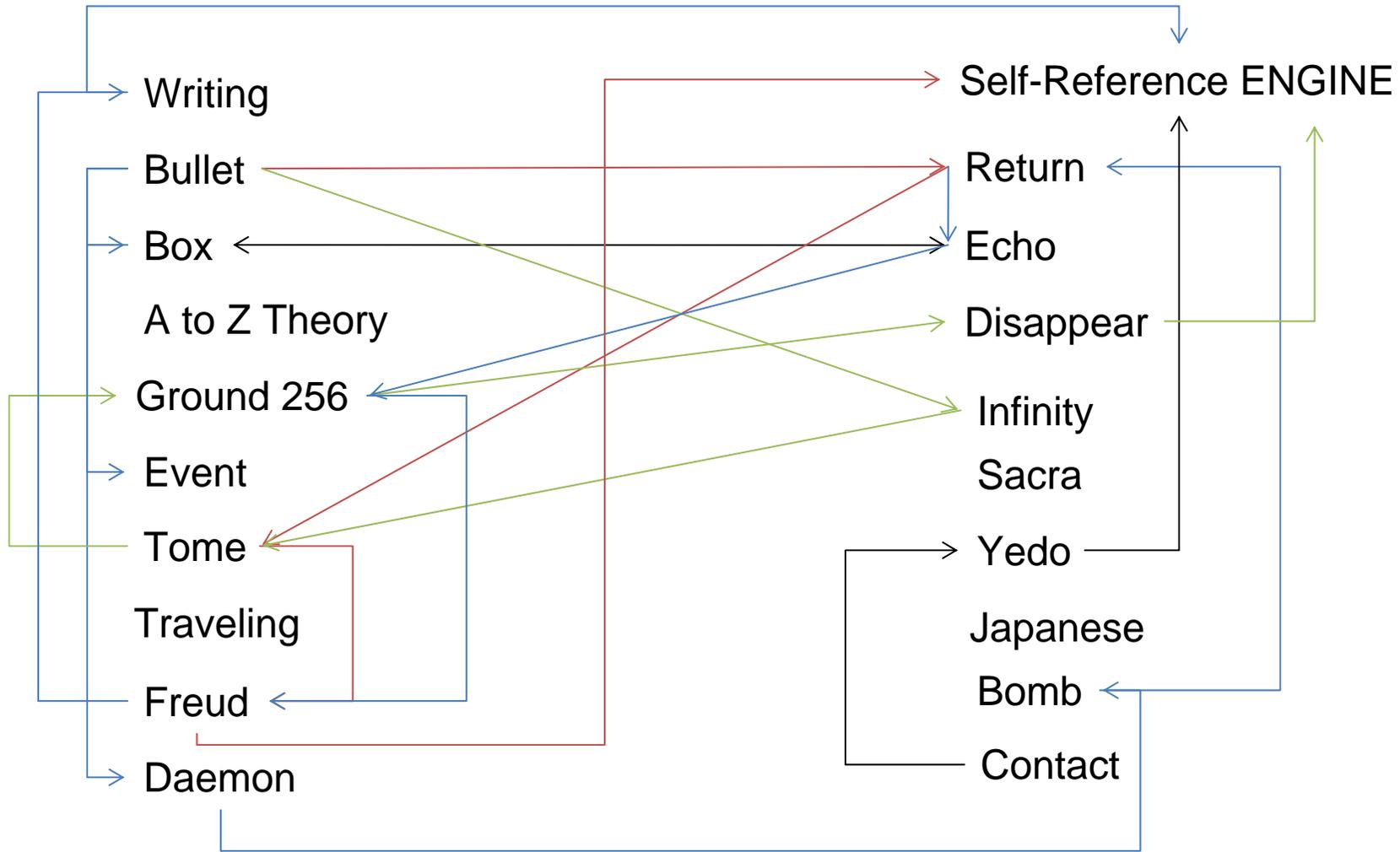
△Disappear: ver1 +  $\alpha$

△Echo: ver1

○Return: ver1

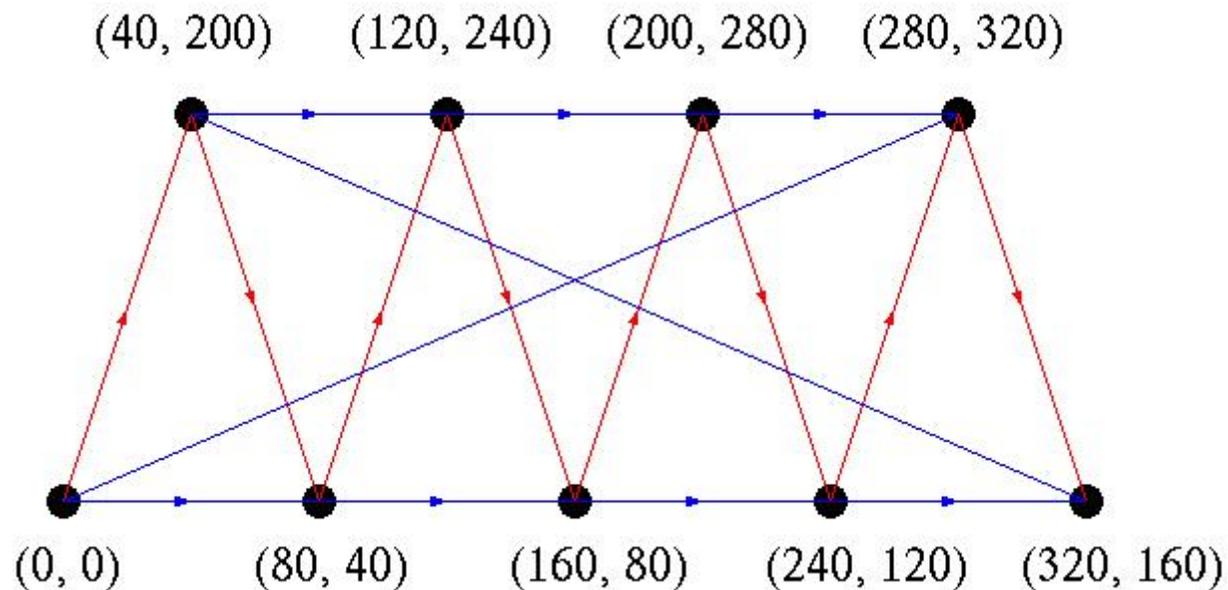
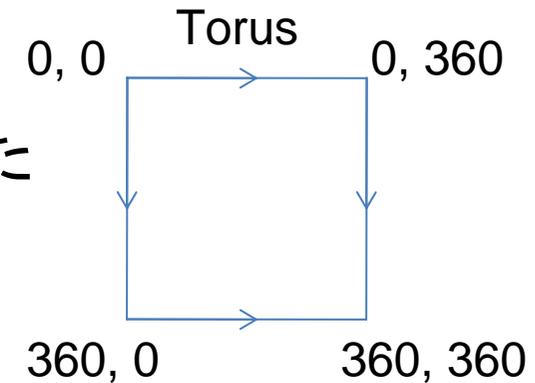
○Self-Reference ENGINE: ver1

# Diagram I: Self-Reference ENGINE



# Diagram II: Boy's Surface

- 二次元トーラス上回転角
- 後からよくみたらメビウスの輪じゃなかった
- $360\text{度}/9=40\text{度}$ ずつ回っている
- 角度を40で割って章番号

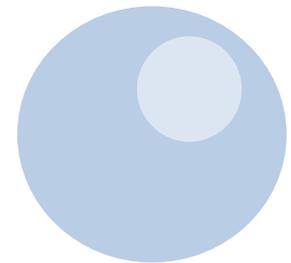


# レフラー球何故青い

正： わたくしといふ現象は  
仮定された有機交流電燈の  
ひとつの青い照明です

誤： わたくしといふ現象は  
仮定された有機交流電燈の  
ひとつの青い証明です

と、ずっと覚えていたので、証明は青い



# Diagram III: Your Heads Only

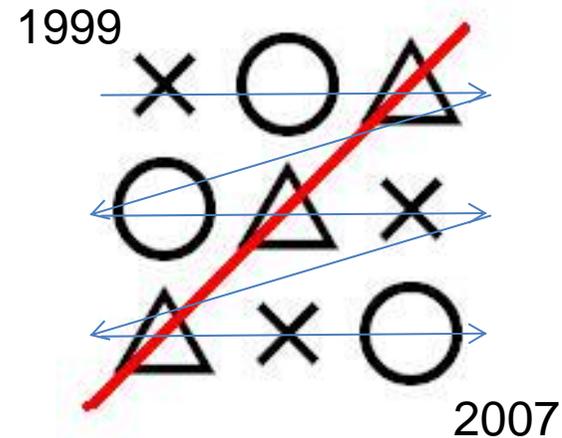
- Turing/Turing Machine 解説もの

- 維特: キトゲンシュタイン、凶霊: チューリング

- ×: 「私」

- ○: 「僕」

- △: 無人称



- 全然内容と関係ないゲームが行われており、  
無人称の勝ち

- 結局獅子の言葉のように、何を言っているのかはわからない

# 構造について

- 既知のものについてはもっと使うべき
- 未知のものについては発見すべき
- 既存のものを至上とする必要は全くない
- というか意味がわからない
- モンスターが構成されたのだから、1980年
- でも代数はちょっと
- 解析頑張り

# ダイナミクスと全体 (軌道 vs. 統計)

- 空間が設定できれば全体的把握が可能(?)
- ダイナミクスとか言っても、  
更に高次の空間中の一点
- 気持ち悪い
- 空間全体の変貌ダイナミクス
- でもそれも高次空間の一点
- なんとかしろ
- 捉え方自体を変えたい

# データベース

- 科学自体、データベースに席卷されつつある
  - 実寸大の地図みたいなものでありがたくない
  - 理解の様式が激しく変化中
  - ‘見たまま’の勝利進行中
- 
- どこかのデータベースには書かれている
  - 詳細で乗り越えるでいいのか？
  - そもそもこれは永続的なシステムなのか
  - 検索が名詞中心なのは言語学的にどうか

# プログラム

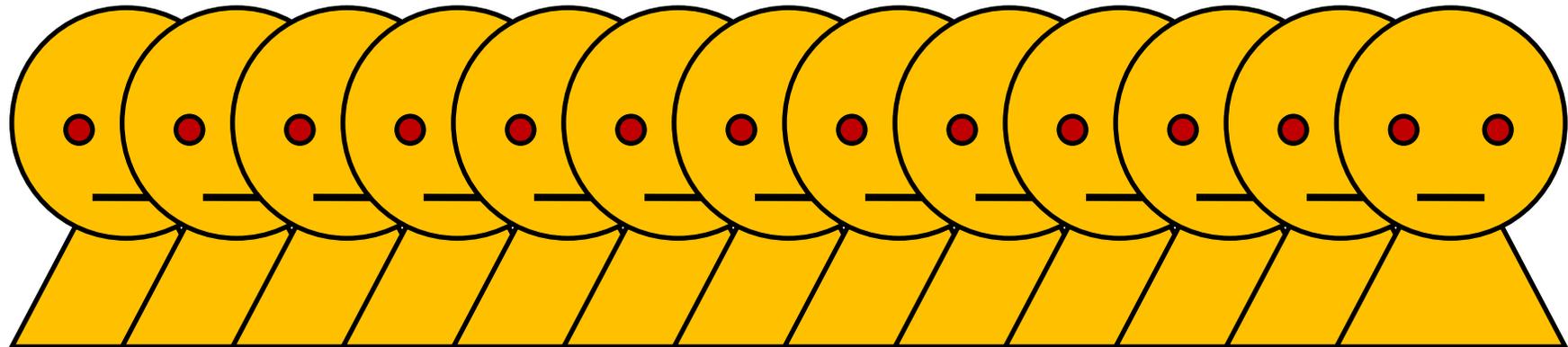
- 小説は強い単語でとりあえず支えうる
  - 汽車とか黒電話とか
- プログラミング言語があるのにそれでいいのか
- 機能する文字列はあるのに、機能する小説が少ないのは何故か？
  - ゲームブック？
  - Your heads Only で実験しようとしたが色々不足

# FAQ I

- 何故タイトルは英語なのか
  - ファイル名を英語でつけろと言われてきたから  
(でも空白があるので意味はない)
- 巨大知性体の進化はいかがなものか
  - 進化とは書いていないはず
- この読み方で合ってますか
  - 合ってます
- どうしてお笑いなんですか
  - 根が唐沢なをき系だから

# FAQ II

- 世界系ですね
  - 宇宙論をそう呼ぶなら
- ソーカルについてどう思いますか
  - 舐めてる
- そんなことよく訊かれてないですよね？
  - はい



# 使わないように気をつけているもの

- メタ: 多分使っていない
- 物語: SREでは一箇所だけ
- 世界: たまに使ってしまう(もう少し限定してよい)
- 「」, ——: なくせるなら要らない
  
- 無限、無数: そろそろやめたい
  
- アサッテ: 使えなくなると苦しい

# メタ

- メタメタ言う意味がわからない
- プログラムとか統計力学はメタなのか
- むしろメタ小説ではない小説を示せ
- 単に適切な言葉ができていないだけ
- 既知構造よりも、新しいものを探すべき
- メタとか言い出すのも物質
- 多分性質の名前
- それとも仕組みの名前
- それならそう言おうよ

# 世界

- とかいうよりは、まず把握法を考えたい
- なんだかんだと人間だけで60億超え
- 100人の村ではない(そのまんまちっちゃくすんな)
- かといってそのままは扱えない
- 冪に対抗する方法が欲しい
- 組織化、分業化すると出るっぽい
- 感覚的なものが冪できくせいもあるのか  
(ウェーバーの法則)

# 物語

- について考えることは多分仕事ではないので
- おまかせ
- だ/ではないに興味なし

# 今後の展望

# なりゆき次第

